

# 上島の文芸

## 水曜会【弓削】

孫を抱く婆が先達島遍路

田坂 紫苑

辻地蔵様にも賽し島遍路

田坂 美代子

島遍路木陰木陰に接待を

中本 砂恵子

老母の助の草刈り帰り来し

中脇 幸造

## 生名短歌会【生名】

鶯の初音聞き入り彼岸桜  
やつと五分咲き庭も明るし

村上 昌子

笑い声立つるもおりぬ介護付き  
一団降り来て桜と写る

池田 友幸

チューリップ、パンジー  
プランターに溢れいて  
入学児四名待つ小学校

池本 滝子

ダモイの日 凍土埋めし戦友の  
墓地に野花たむけて別れる

村上 司

通りよりの我が家の巡り  
桃、李、桜と咲きて花の長者に

濱田イセ子

花祭り天氣の良けれ小鳥来て  
椿の根元に落花の映ゆる

渡辺スズ子

春待ちて紅、日、椿の咲きし庭  
あるじ逝きしの報せ悲しく

村上優美子

## むつみ歌会【岩城】

初鰹七十五日延びるとふ命の青を胃の  
腑に下ろす

宮本佳世子

明るさに障子あければ西空に凍りつく  
よな十五夜の月

浪本 綾子

参道のさくら愛でつつ妻娘らと八十路  
半ばの金比羅参り

池田 繁雄

デイケアの花見弁当開きをりポテトサ  
ラダに花びらの舞ふ

森本 和佳

宙澄みて月食明けの十六夜の月は清ら  
に残り花照らす

浪本三千彦

書画短歌、カラオケ、踊りの日記帳悲  
喜こもごもの五十余冊に

白石 勇

## 魚島俳歌柳会【魚島】

点滴に古川柳など読み漁り  
上り藤下り藤などテレビでは

我が家のフジは何時咲くのやら

三上 運

診療所百寿へ向ける社交場  
咲き誇る桜に忍び寄る運命

佐伯 真柳

温暖化魚の道も大蛇行  
便乗だ生活用品運賃と

ぜんきよう

老いつつも瑞々しさを忘れずに  
今年早、燕我家に里帰り

久保かすみ

盛り過ぎとも思はず姥桜  
花が葉に運命だからと散り答し

しんどぶじ

目覚めし今日も元気でまず一句  
漁船出る波止にあふれる春鶯

柳 小福

魚島に来よ名の如き魚島よ  
合併10周年島のわを花を

松原 瑞峰

## 指切りを見守ってゐる桜かな

### 弓削高・長島さん 村上護記念賞特選

第9回俳句一草庵公開句会ライブ



4月29日(火)、松山市御幸1丁目の一草庵で行われた第9回俳句一草庵公開句会ライブで、弓削高校3年生の長島亜希子さんが一草庵・村上護記念賞特選を受賞しました。この俳句一草庵は、新しい俳句を作り続けた山頭火終焉の地「一草庵」に、「山頭火俳句ポスト」が設置されたことを記念して、2009年から開催されている山頭火版の“俳句甲子園”です。

受賞句は「指切りを見守ってゐる桜かな」で、「桜が校舎にきれいに咲いているのを見て、幼いころ遊んでいたお兄ちゃんといろいろと約束をし、指切りしていたのを思い出した」と長島さん。今後は、6月末に開催される俳句甲子園を見据え「みんなと力を合わせて全国大会を狙い頑張りたい」と話していました。